

## 千葉県学校薬剤師会研修会・地域サポート事業 ～市原市学校薬剤師会研修会報告～

市原支部長 岡本 衛

『電子黒板の照度検査不具合及び最適な設置運用について』

講師 一般社団法人市原市薬剤師会  
学薬担当 岡本 衛

『おくすり教育について～教育の現状と各年代の表現方法～』

講師 千葉県学校薬剤師会 会長 畑中範子

今回の研修会では、令和3年度から市原市で導入されている電子黒板の運用について実地試験を行った結果の発表と、学校薬剤師として大事な仕事の一つである、おくすり教育について各年代の表現方法についてご講演いただきました。日頃より現役で活躍されている学校薬剤師と来年度より学校薬剤師として活動予定の薬剤師に参加いただき、会場は聴講者で満たされました。

電子黒板検査は既存の規定に照らし合わせると不適となるケースが多く、最適な設置運用を模索す

るため、学校保健課と協議し、モデル校を選定し実地試験を行った結果を発表しました。

中学校の学習指導要領におくすり教育が入っていますが、市内でアンケートをとった結果、おくすり教育を行ったことがない学校薬剤師が多数いたため、経験豊富な畑中氏に小学生、中学生、高校生と各年代に沿った、表現方法や実験動画、クイズ形式などを用いた授業の進め方をご講演いただきました。

研修会終了後のアンケートでは、【T.Tという授業形態を初めて知った】【おくすり教育＝薬物乱用と思い込んでいた】【資料を提供する事でも協力できる事を知った】など実りのある研修会となりました。

研修会に参加しただけで終わりではなく、そこで得た情報や知識を学校やこども園などで活かしてより良い児童・生徒の学校環境衛生に貢献していただけたら幸いです。

